

## JFAバーモントカップ第36回全日本U-12フットサル選手権大会 千葉県大会 実施要項(最終版)

1. **大会名称** : JFAバーモントカップ第36回全日本U-12フットサル選手権大会 千葉県大会
2. **主催** : 公益社団法人千葉県サッカー協会 (<http://www.chiba-fa.gr.jp/>)
3. **主管** : 公益社団法人千葉県サッカー協会フットサル委員会
4. **協力** : 千葉県フットサル連盟/(一社)柏市サッカー協会フットサル委員会 (<http://kashiwa-fa.org/>)
5. **協賛** : ハウス食品グループ本社株式会社・㈱モルテン・スズキマーク 他
6. **期日会場** : 代表者会議(抽選会含む)2026年5月16日(土)午前9:30~柏市沼南体育館2F会議室(柏市藤ヶ谷1908-1)  
予選トーナメント(一部決勝トーナメント含む)1日目 2026年6月20日(土) 柏市沼南体育館  
予選トーナメント(一部決勝トーナメント含む)2日目 2026年6月21日(日) 柏市沼南体育館  
決勝トーナメント(ベスト8以降) 2026年6月27日(土) 柏市沼南体育館  
会場:千葉県柏市藤ヶ谷1908-1 [TEL:04-7193-1111](tel:04-7193-1111) ※大会に関して会場への問い合わせはご遠慮ください
7. **表彰** : 優勝・準優勝チームに表彰状・カップ及びメダルを授与する。第3位チームは表彰状を授与する。  
なお、優勝チームは全国大会【2026年8月8日(土)~8月11日(祝・火)東京都開催】へ出場の義務と権利を有する。
8. **参加資格** : ① フットサルチームの場合:当該年度(公財)日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟した単独チームであること(新たにチームを作って参加する場合は新規フットサルチーム登録が必要)。  
② サッカーチームの場合:当該年度(公財)日本サッカー協会に「4種」または「女子」の種別で加盟した単独チームであること(JFAサッカー選手登録をしていればJFAフットサル選手登録は必要なし)。  
③ ①②項チームに所属(登録された者)する2014年4月2日以降(6年生以下)に生まれた選手であること。  
各チーム登録選手は、日本サッカー協会発行の電子登録書の写し(写真を貼付したもの)を試合毎に持参し(大会当日は、**顔写真入り登録電子選手証を印刷し携行してください**)登録選手の男・女性別は問わない。  
④ 1チーム3名までの外国籍選手登録を認める。外国籍選手が同時にピッチ上に2名を超えてはならない。  
⑤ 参加チームまたは、個人が傷害保険(施設を破損、施設の物損に対応できる保険)等に加入していること。  
⑥ 他の都道府県大会に選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方のチームが参加する場合を含む。  
**⑦ 選手および役員は、本県大会・全国大会において複数のチームで参加できない。**  
⑧ チーム役員(引率責任者)は、当該チームを指揮掌握し、責任を負うことができる者であること。  
⑨ 別紙、大会登録票・誓約書・肖像権同意書を提出しているチーム。
9. **参加費** : 予選トーナメント及び決勝トーナメント含めて、各チーム1試合ごとに6,000円(消費税含む)を必要とする。
10. **競技方法** : ① 大会形式  
予選トーナメント 35チーム  
・全てトーナメント(ノックアウト方式)方式で、決勝トーナメントへ進出するチームを決定する。  
決勝T進出が決定した後、何かの理由により決勝T進出を辞退する場合は、同予選トーナメントグループにおいて辞退したチームの代替えとして、同グループにおいて次に勝敗が勝るチームが決勝Tへ出場する。  
決勝トーナメント 16チーム  
・トーナメント方式(ノックアウト方式)で実施する。  
② 試合時間  
予選トーナメント

20分間(第1・第2ピリオド各10分間)のランニングタイム(インターバル3分)タイムアウトなし。

同点の場合3名ずつのペナルティキック(PK)方式により次回戦進出チームを決定する。

□決勝トーナメント(1回戦 ベスト16)

24分間(第1・第2ピリオド各12分間)のランニングタイム(インターバル3分)タイムアウトなし。

同点の場合3名ずつのペナルティキック(PK)方式により次回戦進出チームを決定する。

□決勝トーナメント(準々決勝・準決勝)

16分間(第1・第2ピリオド各8分間)のプレイングタイム(インターバル2分)タイムアウトあり。

同点の場合、3名ずつのペナルティキック(PK)方式により次回戦進出チームを決定する。

□決勝戦

20分間(第1・第2ピリオド各10分間)のプレイングタイム(インターバル3分)タイムアウトあり。

同点の場合は、6分間(第1・第2ピリオド各3分間)のプレイングタイムの延長戦を行い、それでも決定しない場合は、5名ずつのペナルティキック(PK)方式により勝者を決定する。

**※全試合、ハーフタイムでのベンチ移動を実施する。前後半終了後、速やかにベンチを移動・退出すること。**

11. 競技会規定 : 当該年度(財)日本サッカー協会制定の『フットサル競技規則』による。

ただし、以下の事項については、本大会の規定を定める。

①ピッチサイズ:原則として30m×16m。センターサークル半径2.5m、ペナルティーエリア 1/4 円ラインの半径5m、ペナルティーマーク5m、第2ペナルティーマーク8m、交代ゾーンの長さ4m。

② 守備側競技者のボール等から離れる距離:フリーキック4m、コーナーキック4m、キックイン4mとする。

③登録選手・ベンチ

・1チームあたりの登録人数はフットサル大会登録票に登録し得る選手20名を上限とする。

・ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録票により当大会にあらかじめ登録されており、試合前に提出したメンバー提出用紙に記載されている選手15名、役員(監督・コーチ・スタッフ)4名の合計19名を上限とする。

ベンチに着席する選手は、両チームのシャツと相手チームのビブスの色と異なるものを着用し、着席すること。

試合中、競技者の交代で、ビブスの受け渡しは可能とする。

※ベンチ入りする役員(監督・コーチ・チームスタッフ)は全て①チーム名②役職③氏名を記載(書式自由)したネックストラップ(つりさげ名札)等を各チームで準備した上でベンチに着席するものとする。

上記名札等が無い役員・スタッフにあつてはベンチ入りすることが出来ない。

・代表者会議後の選手追加・変更(3名まで)は、6月1日(月)までに所定の用紙にてメールで実行委員会へ必着の事。

④ 試合時間については、競技方法②試合時間による。

各試合の25分前(決勝・準々決勝以降は40分前)にマッチコーディネーションミーティング「以後 MCM と言う」を大会本部前に行ないます。

⑤ 試合が一方のチームに帰すべき事由により開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由のあるチームは**0対6で敗戦したものと**する。

⑥ 当大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処分については大会規律委員会で審議、決定する。大会期間中、警告の累積が2回に及んだ選手は、次の1試合に出場できない。

⑦ 監督・役員等の不正処分についても注意、警告、退場を命じ、当大会規律委員会で別に審議決定する。

⑧ 各チームには、識別できるアームバンド(アームバンドの代用としてテープなどを着用することが出来る)を着用したキャプテンがいなければならない。チームキャプテンは、なんら特別な地位や特権を与えられているものではないが、そのチームの行動についてある程度の責任を有している。

12. **組み合わせ** : 当大会組み合わせは、抽選(5月16日実施)で決定する。(2チームエントリーチームは、初戦で同一所属チームの対戦は行わない)  
また、抽選にあつては、過去5年間バーモントカップ千葉県大会チーム勝利ポイント数に照らし合わせて、一部のチーム(上位2チーム)をシード権(優先権含む)としての抽選をおこなう。
13. **審判** : 主審は主催者側で行う。第2審判員にあつては各チームからの帯同審判員とする(予選Tのみ)。  
なお、やむを得ない理由で大会本部審判員をチームへ派遣する場合は事前申し込み後、別途費用が生じる。  
決勝トーナメント(ベスト16以降)は、全て県審判委員会からの派遣審判員とする。  
各チーム帯同審判員が担当する試合を欠した場合、もしくは帯同審判員資格が失効していたこと等が発覚した場合は、該当する審判員が所属するチームへ何らかのペナルティーを与え、場合によってはチームが行う試合を無効試合とし、消化試合(0-6)とする。
14. **用具** : ① ユニフォーム  
・本大会登録票に記載されたものを原則とし、5月16日(土)代表者会議で、登録票を受理した後の変更(ユニフォームの色)は**6月1日(月)**までにメールで実行委員会へ、変更した内容を届け出る事(書式自由)。  
なお、締め切り日以降のユニフォーム変更は基本的に認めない。  
**背番号の変更にあつては、各チーム試合初日の受付時のみ変更を認める。**  
・ユニフォームは、フィールドプレーヤー・ゴールキーパー共に、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)をフットサル大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。  
ショーツ・ストッキングは、黒のみでも可とするが両方が共に黒であるものは望ましくない。  
ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でもよい。  
・ユニフォーム、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。  
・主審及びMCM担当者は、MCMにおいて、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似し、判別しがたいと判断したときは両チーム立ち合いのもと、その試合において着用するユニフォームを決定する。  
・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても主たる色が同系色であり、MCMで承認を得られれば着用可。  
・ソックスにテープ、その他の材質の物を貼り付ける、又は外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。  
・アンダーシャツ・アンダーショーツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。  
・フィールドプレーヤーとして出場していた選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩及びデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。  
なお、ケガや退場処分等の突発的なやむを得ない状況で、交代要員のゴールキーパーが不在又は準備が整っていない場合に限り、主審の判断により前述以外のユニフォームで代用することができる。  
・シャツの前面、背面に登録票に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ②選手番号  
・選手番号については、1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。  
必ず、本大会の大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。  
・ユニフォームへの広告表示については、当該年度(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。(代表者は、大会中承認された書類を携行する事)  
・その他ユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規定に則る。
- ③シューズ・シンガード・アクセサリー  
・シューズは、キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。  
ノンマーキングシューズの着用は認める。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。

(スパイクシューズ、屋外用トレーニングシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない)

・シンガード(すねあて)は必ず着用し、アクセサリ等の装飾品はすべて外すこと。

シューズを含め選手が着用する用具に関して判別が難しい場合は大会本部にて協議・決定する。

④ チームキャプテンは、アーム バンドを着用しなければならない。

⑤ ボール 小学生用フットサル専用球(モルテン製3号球)を主催者側にて用意する。

## 15. その他

： ・MCM 時に、各チームは顔写真入り選手証及びユニフォーム(正・副)の色がわかるものを持参し、メンバー表の提出をお願いします。

・メンバーチェックは、試合開始前に審判員が当該ピッチ上で行います。

・各チームが、試合前のピッチにおいてボールを使用してのアップ及びシュート練習などは、**フットサル専用球の使用のみを認めるものとする(各チームでフットサル専用球を必ず持参下さい)。**

・参加チームは、競技の進行が円滑に出来るよう協力すること。

帯同審判員は自分が担当する試合の MCM(当該試合25分前)に参加(**審判証を持参して下さい、主審が確認します**)し、担当する前の試合終了後、ピッチのオフィシャル席付近で、試合を担当する主審と打ち合わせを行う。

帯同審判員は、審判服(少なくともシャツは必ず着用)を着用し、フットサル・レフェリーのワッペンを胸に貼り付け審判用具一式(ホイッスル、時計、退場・警告カード、審判証)を持参すること。

帯同審判・得点係1名の割り当てがあるチームは、別紙、チーム割り当て表を参考に選出して下さい。

・ピッチレベルでの飲水に関しては、ベンチ内シート上でスクイズボトル・ペットボトル及びステンレスボトルの水のみを許可し、当該試合終了後、相手ベンチのみ挨拶は可能とするが速やかにピッチから退席し、次の試合チームにベンチを譲るとともに、飲水はピッチ以外で行うこと。

・車は乗り合わせでお越し下さい(各チーム10台以内)。ゴミは各チーム責任をもって持ち帰って下さい。

マイクロバス等で来場する場合は6月1日(月)までに事務局へ連絡すること。

・**体育館で使用するシューズでは絶対に屋外で使用しないで下さい。**

・柏市沼南体育館(予選・決勝T)では体育館北側にある屋外フットサル場を開放しております。試合前のアップなどに屋外人工芝フットサル場を各チームが譲り合いご利用下さい(使用時間8時30～15時の間)。

また、体育館内2F 大会議室を準備運動(ストレッチ等・ボール不可)の場として開放(9時～15時)いたします。

その他の時間は屋外・体育館内、空きスペースにて、アップならびにストレッチ等を行ってください

・試合以外の場所で、チームや個人がマナー・モラルに反する行為があった場合、大会運営上ふさわしくない行為として、当該チームもしくは個人の大会出場を停止いたします。

特に体育館の壁・ガラス付帯設備等を結果的(試合中でも)に破損した場合は個人またはチームにて修理をお願いしますので、スポーツ傷害保険等(体育館の壁・ガラス付帯設備修理保障可)に必ず加入してください。

・各チーム帯同審判員1名及び得点係1名を割り当て表を参考に選出して下さい。

・**自チームの試合が全て終了したチームは速やかに会場から退館願います。**

・**全てのチーム関係者(選手・役員・スタッフ・応援者等)は、各グループの受付時間以降に体育館へ入館してください。**

・以上のほか、各会場における注意事項がありますので、指示に従ってください。

※大会実施要項は、代表者会議以降に各チームへ送付する「最終版」をもって正式要項とする。

JFAバーモントカップ・フットサル千葉県大会実行委員長 涌井 康雄

電話:090-3231-1275 E-mail: [y.wakuwaku@nifty.com](mailto:y.wakuwaku@nifty.com)